



# 文化遺産を活かした にぎわいづくりシンポジウム

図割敷屋中家藩田発新の年本明  
編社21一第

当協議会では、文化遺産を活かした市街地の  
にぎわいを作るための取り組みを行っています。  
このシンポジウムでは、市街地活性化の先進的  
な取り組みを学ぶとともに、今後何をしたらよ  
いかをみんなで考えていきます。

■日時：

平成26年  
3月8日(土)  
午後1時30分～

■場所：

新発田商工会議所  
4階大会議室  
(新発田市中央町4-10-10)

■ 基調講演

## 文化遺産を活かした中心市街地のまち育て ～「空間」を「場所」に変える！？～

北原 啓司 (弘前大学教授)

先着定員  
100名

■ パネルディスカッション

## 文化遺産を活かした取り組み、 まずは何を？

《パネリスト》

寺崎 敬道 (宝光寺住職)  
西村 純子 (街角こんぱす(株)代表取締役)  
肥田野 正明 (新発田商工会議所青年部理事)

《コメンテーター》

北原 啓司 (弘前大学教授)

《コーディネーター》

一戸 信哉 (敬和学園大学准教授)

[会場案内図]



車でお越しの際は、市役所第2駐車場  
または地域交流センター駐車場を  
ご利用ください。

主催 新発田市歩く旅のまちづくり推進協議会

【事務局】新発田市産業企画課 〒957-0053 新発田市中心3-7-2 (まちなか 2階) TEL: 0254-22-3101

# 文化遺産を活かした にぎわいづくり シンポジウム

- 13:00～ 受付開始  
13:30～ 開会あいさつ  
13:40～ 基調講演

## 文化遺産を活かした中心市街地のまち育て ～「空間」を「場所」に変える！？～

北原 啓司 (弘前大学教授)

### 【講師プロフィール】

1985年に東北大学大学院工学研究科博士課程単位を取得、現在は弘前大学教育学部教授。自分たちの資源を十分に活かすために多様な工夫や知恵を集めて何とかしようとする「まち育て」による地域活性化を実践している。

著書に、「まち育てのススメ」(弘前大学出版会、2009年)、「中心市街地活性化と持続可能なまちづくり」(共著、学芸出版社、2003年)、「対話による建築・まち育て-参加と意味のデザイン-」(共著、学芸出版社、2003年)など。

- 14:40～ パネルディスカッション

## 文化遺産を活かした取り組み、まずは何を？

新発田の市街地に多く残されている文化遺産。重要文化財など広く知られているものの他にも、実はあまり知られていない素晴らしいものがたくさんあります。

これらの文化遺産を活かし、人が多く訪れる市街地を目指していくために取り組むべきことについて、みんなで話し合います。

### 《パネリスト》

寺崎 敬道 (宝光寺住職)  
西村 純子 (街角こんばす(株)代表取締役)  
肥田野 正明 (新発田商工会議所青年部理事)

### 《コメンテーター》

北原 啓司 (弘前大学教授)

### 《コーディネーター》

一戸 信哉 (敬和学園大学准教授)

- 16:00 閉会

● 申込方法 / 下記までご持参いただくが、電話またはファックスでお申し込みください。

【申込先】 新発田市産業企画課 〒957-0053 新発田市中心街3-7-2 (まちの駅 2階)

**申込締切 3月6日 (木) TEL:0254-22-3101 FAX:0254-26-6630**

きりとり

参 加 申 込 書

文化遺産を活かしたにぎわいづくりシンポジウムに参加します。

氏名	住所
	電話